



日枝神社例大祭

日枝神社の例大祭が、10月26日(土)・27日(日)に開催されました。26日には全6町会の子供神輿・山車が神社に集結しお祓いを受けた後、各町内会を渡御しました。翌27日には神社神輿が宮出し後、大太鼓、お囃子と共に6町内会を渡御しました。宮入は万燈神輿も加わり境内を埋め尽くすほどの人で身動きが取れないほどでした。また、露天商の出店もあり境内周辺は一日中賑わっていました。



全町会の子供神輿が集合



神社神輿の渡御風景



一丁目



南町



三丁目



四丁目



五丁目



六丁目

連合町内婦人部バザー

11月10日(日)矢向地区連合町内会婦人部主催のバザーが、矢向地域ケアプラザにて開催されました。家庭に眠っている贈答品や記念品、家庭用品など各町内会でまとめられご提供いただきました。多数提供いただいた品物は、バザー形式にて販売され、売上金65,000円を社会福祉事業に役立たせていただきました。ご協力ありがとうございました。



矢向五丁目婦人部バス旅行

11月13日(水)矢向五丁目婦人部主催のバス旅行で鋸山に行きました。見学コースは、アクアライン経由で鋸山ロープウェイ(山頂にて記念撮影)～浜金谷ザフィッシュで昼食～道の駅保田小学校～海ほたるの工程でした。天候にも恵まれ、皆さんとても楽しかったとの感想でした。



能登応援プロジェクト

11月28日(木)矢向小学校6年5組の「能登応援プロジェクト」が開催されました。生徒さんによると「地域との関わり、相手意識を目的として能登を支援する活動にたどり着き、被害や復興状況また魅力を詳しく調べました。その結果、直接的な支援ではなく、間接的な支援をすることになり、能登の特産品を販売すると同時に、より多くの方に能登の復興状況、魅力を伝え、興味を持ってもらいたいと思っています。」

～6年5組の生徒さんより～



編集後記

新年あけましておめでとうございます。今年の干支は巳年です。十二支の六番目で、脱皮をする蛇のイメージから「復活と再生」を意味し新しいことが始まる年になると言われています。今後も編集員一同、新たな気持ちで地域の身近なニュースをお伝えしてまいります。皆様のご意見、ご感想を編集委員までお寄せいただければ幸いに存じます。

【編集委員】

七海誠(一丁目)、山本秀明(南町)、倉本博行(三丁目)、日向勝二(四丁目)、諸星百合子(五丁目)、月村雅紀(六丁目)



= 矢向あいねっと新聞 =

アロー通信

= 第62号 =

とちのきフェア

矢向あいねっとクイズラリー



10月12日(土)~13日(日)に「とちのきフェア 矢向あいねっとクイズラリー」を開催し、幅広い世代の方々、245名が参加してくださいました。

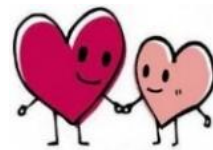
矢向の各町内会館前と史季の郷前の掲示板に矢向の町や矢向あいねっと(矢向地区第4期計画)に関連したクイズを掲示し、3ヶ所以上回った方に景品として鶴見区内の障害福祉施設が作った品物をお渡ししました。

とちのきフェア
クイズラリーの
様子



「あいねっと」とは?

地域福祉保健計画の愛称です。



公認マスコット

二人合わせてあいねっとちゃん

計画の策定・推進のみが目的ではありません。地域の皆さんが主役です。

矢向地区あいねっとの会議には、町内会会長や地区社会福祉協議会、民生委員、老人クラブ、ボランティア団体などが参加して地域について話し合いをしています。

たすけあい・支えあい・人と人のネットワーク



とちのきフェア

ケアプラザ内アクティビティ



今年の「とちのきフェア」は新型コロナウイルスの感染拡大防止のため休止していた、ケアプラザ内のアクティビティを実施しました。多目的ホールにてボッチャ体験と野菜摂取量の測定を行いました。

子どもから高齢の方まで幅広い世代の方にボッチャ体験していただき、どのようなスポーツなのかを知っていただきました。ボッチャが初めての方も多く「貴重な経験ができた」という声がありました。また、小学生の子どもたちからも「楽しい」と大好評でした。

野菜摂取量の測定は10月12日(土)のみの実施でしたが、手をのせるだけで測定できる機械は普段あまり体験できないうえ、手軽に自身の野菜摂取量を知ることができる良い機会にもなりました。



みんなで作るみんなの町!

自分たちの住んでいる地域は
自分たちで作りたい
となり近所、みんなが見守り合い
助け合える地域でありたい…
そんな思いを実現させるのが
「矢向あいねっと」です



矢向あいねっと新聞「アロー通信」第62号
発行日:令和7年1月1日発行
編集・発行:矢向あいねっと推進委員会
会長 渡邊 浩
事務局:横浜市矢向地域ケアプラザ
横浜市鶴見区矢向4-32-11

電話 045-573-0020
FAX 045-573-0027

<アロー通信は年に4回発行しています。>

